

事業所名 やすらぎ苑山形 さくら

作成日：平成 30 年 3 月 15 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況（振り返り）」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	34	○災害対策 地域住民への働きかけと協力体制に繋がるような取り組みの強化	避難訓練時には地域住民にも参加してもらい災害対策に反映させる	運営推進会議を通じ災害協力者や地域の方々に参加してもらえるよう働きかけていく	12ヶ月
2	39	○食事を楽しむことのできる支援 決まった利用者や職員だけで家事を終わらせてしまう	活動の一環として利用者と共に調理や後片付けをすることで「食」への楽しみを支援していく	・当番制を取り入れる ・その人に合った家事手伝いを支援する ・家事手伝いのやりやすい環境を作る	12ヶ月
3	18	○本人と共に過ごし支え合う関係 出来ないと思い込み職員がやってしまう事がある	傾聴と共感に努め、出来る事は見守り出来ないところは職員と一緒にする事で共感出来る関係を築く	・色々な活動家事に参加してもらう ・出来ないことは一緒に取り組んでいく	12ヶ月
4	37	○日々その人らしい暮らし 施設の決まりや都合を優先する事もあり個人の希望に沿って支援するのは難しい	自分から要求出来る利用者には対応出来るが自ら要求の出来ない利用者へ聞き出す工夫をし希望に沿った支援を実施していく	・一人一人に合った活動を支援する ・利用者個人の希望を聞き出す工夫をする ・要望などが言えるような関係性を築いていく	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。